

コミュニティバス路線の見直しについて 【報告】

総合調整会議

H27. 10. 21

平成 25 年 10 月の済生会病院線廃止後の対応について、現在までの経過と今後の予定を報告します。

【経過】

- H25. 10 済生会病院線(守山駅～済生会病院、近江鉄道(株)運行)が廃止される
- H25. 11 市長と気軽に栗東まちづくり座談会において、民営バス路線廃止のためコミュニティバス運行について提案される
- H26. 2 バス路線復活を市長への手紙で希望される(この期日以降数通)
葉山学区自治連合会においてバス路線運行の要望意見がされる
- H27. 3 清水ヶ丘自治会からバス路線について要望書が提出される
- H27. 10 葉山学区要望として出庭地域のバス運行について要望が出される

【協議、検討】

- H26. 5 守山市と情報交換
- H26. 11 近畿運輸滋賀支局に説明 出庭地域の課題について
- H27. 6 近畿運輸滋賀支局と協議 バス事業者との協議して行く旨を説明
守山市と協議 意見交換
近江鉄道(株)と協議 既存路線の変更手法を探る
- H27. 7 近江鉄道(株)と協議 ルート案の検討
- H27. 8 守山市と協議 事業者ルート案について意見交換
市バス対策地域協議会正副会長に状況説明
守山市栗東市広域行政協議会で意見交換
- H27. 9 近畿運輸滋賀支局と協議 守山市、近江鉄道(株)との協議内容
- H27. 10 守山市、近江鉄道(株)の協議 ルート案の協議

【今後の予定】

- H27. 10 議会説明会にて報告
- H28. 1~3 市バス対策地域協議会 コミュニティバス路線の対応について
- H28. 5~7 市バス対策地域協議会 コミュニティバス運行について

当該路線の廃止に伴いコミュニティバス路線として H28 年度中を目標に運行できるよう見直しを進めていきます。

交通災害共済事業検討委員会の提言書について 【報告】

総合調整会議

H27. 10. 21

平成27年10月1日に交通災害共済事業検討委員会から市町村交通災害共済組合管理者へ共済事業に関する提言書が提出されましたので報告します。

【検討委員会の設置と検討】

市町村交通災害共済組合議会において平成27年度に組合のあり方について具体的に検討を開始する旨の方針が示され、同年6月に構成市町の担当で組織する検討委員会が設置され、4回の会議を重ねた後に検討結果として提言がなされました。

【委員会提言書の概要】

近年の厳しい共済運営の状況から事業継続は大変難しく、合わせて昨今の社会情勢も鑑みて事業の使命は果たせたと思料されることから、今後は解散に向かわざるを得ない旨の提言書が提出されました。

【今後の予定】

本年度中に事業継続の可否について組合議会で議論されるとともに、事業廃止の場合には構成市町は翌年度以降に組合規約の変更、解散に係る議案を上程することとなります。

交通災害共済事業収支決算状況（16年度～26年度）

【単位：円】

年度 区分	項 目		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	備 考	
	款	項													
入	共済掛金													加入者数296,641人	
		共済掛金	273,562,500	246,412,500	226,351,000	219,059,500	208,184,500	199,284,500	188,084,000	178,573,000	160,227,000	152,803,000	148,320,500	加入率20.9%	
	分担金及び 負担金														
		分 担 金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	県支出金														
		県補助金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	財産収入														
		財産運用 収 入	411,210	463,611	1,129,443	5,016,625	5,988,234	4,400,720	2,588,900	1,985,570	1,336,349	855,300	740,568		
	繰入金														
		基金繰入金	0	0	2,870,785	0	0	0	25,000,000	37,300,000	47,000,000	43,000,000	53,000,000		
繰越金															
	繰越金	9,297,395	4,677,824	2,208,488	3,271,582	5,730,494	7,538,806	3,643,568	3,527,746	3,576,979	7,023,174	3,441,497	前年度繰越金		
諸収入															
	預金利子等	69,864	771,377	68,156	322,278	267,786	110,742	53,597	31,641	20,390	14,921	14,440			
歳入合計 A			283,340,969	252,325,312	232,627,872	227,669,985	220,171,014	211,334,768	219,370,065	221,417,957	212,160,718	203,696,395	205,517,005		
出	議会費														
		議 会 費	457,081	422,234	312,559	303,512	268,443	202,326	113,324	180,456	167,154	108,246	87,284	定例会2回	
	総務費														
		総務管理費	30,273,167	30,168,452	28,913,847	29,152,836	29,442,963	25,674,734	29,889,229	30,695,411	30,335,855	29,917,617	31,877,624	組合運営費	
		監査委員費	31,555	29,080	22,629	22,620	23,040	27,730	21,940	28,280	21,440	29,590	16,880		
	業務費														
		業務事務費	41,114,889	41,938,928	43,920,031	39,881,694	41,354,895	40,994,055	38,623,896	35,605,867	36,116,671	36,197,390	37,189,610	加入推進費・各必要用紙印刷 交通安全帽子・取りまとめ 手数料等	
		災害見舞金	188,547,500	177,397,500	155,990,000	132,392,500	141,375,000	140,627,500	146,987,500	151,190,000	138,275,000	133,765,000	132,955,000	2,595件支給率89.6%	
		審査会費	238,953	160,630	197,224	186,329	167,867	164,855	206,430	140,964	221,424	237,055	223,249		
	積立金														
	積立金	18,000,000	0	0	20,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0		
予備費															
	予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
歳出合計 B			278,663,145	250,116,824	229,356,290	221,939,491	212,632,208	207,691,200	215,842,319	217,840,978	205,137,544	200,254,898	202,349,647		
歳入歳出差引 A-B			4,677,824	2,208,488	3,271,582	5,730,494	7,538,806	3,643,568	3,527,746	3,576,979	7,023,174	3,441,497	3,167,358		

年度別共済基金積立状況

(昭和44年度～平成27年度見込)

(単位：円)

区分		年度											
		44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55
拠出金	県	-	10,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	市町村	4,705,000	4,705,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	組合	5,295,000	5,295,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運用収益金		210,411	1,120,912	2,449,494	2,407,038	2,601,591	6,747,035	12,163,926	18,214,267	26,204,776	29,039,282	28,731,338	43,457,823
合計		10,210,411	21,120,912	2,449,494	2,407,038	42,601,591	66,747,035	112,163,926	88,214,267	76,204,776	49,039,282	78,731,338	43,457,823
累計		10,210,411	31,331,323	33,780,817	36,187,855	78,789,446	145,536,481	257,700,407	345,914,674	422,119,450	471,158,732	549,890,070	593,347,893

区分		年度											
		56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4
拠出金	県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	市町村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	組合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運用収益金		45,912,134	46,139,776	15,289,000	12,000,000	23,000,000	10,000,000	5,000,000	5,000,000	20,000,000	22,000,000	40,000,000	16,500,000
合計		45,912,134	46,139,776	15,289,000	12,000,000	23,000,000	10,000,000	5,000,000	5,000,000	20,000,000	22,000,000	40,000,000	16,500,000
累計		639,260,027	685,399,803	700,688,803	712,688,803	735,688,803	745,688,803	750,688,803	755,688,803	775,688,803	797,688,803	837,688,803	854,188,803

区分		年度											
		5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
拠出金	県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	市町村	39,756,595	(長浜市基金拠出金)										
	組合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運用収益金		-	-	-	-	-	39,000,000	29,000,000	33,000,000	35,000,000	28,000,000	24,000,000	18,000,000
合計		39,756,595	-	-	-	-	39,000,000	29,000,000	33,000,000	35,000,000	28,000,000	24,000,000	18,000,000
一般会計繰入金		△ 17,500,000	△ 52,000,000	△ 72,000,000	△ 52,000,000	△ 64,000,000	-	-	-	-	-	-	-
累計		876,445,398	824,445,398	752,445,398	700,445,398	636,445,398	675,445,398	704,445,398	737,445,398	772,445,398	800,445,398	824,445,398	842,445,398

区分		年度										
		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27 (見込)
拠出金	県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	市町村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	組合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
運用収益金		-	-	20,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-
合計		-	-	20,000,000	-	-	-	-	-	-	-	-
一般会計繰入金		-	△ 2,870,785	-	-	-	△ 25,000,000	△ 37,300,000	△ 47,000,000	△ 43,000,000	△ 53,000,000	△ 50,000,000
累計		842,445,398	839,574,613	859,574,613	859,574,613	859,574,613	834,574,613	797,274,613	750,274,613	707,274,613	654,274,613	604,274,613

お願い

メタボリックシンドローム[※](内臓脂肪症候群) 早期予防事業 への参加について

日頃から市民の声に耳を傾け、市民の生活を良くするために、市政の運営にご尽力いただいているみなさま。

栗東市民のために一肌…いえ、何センチか脱いでいただけませんか？

現在、栗東市民の肥満、特に内臓脂肪型肥満について危惧しております。
現状としては

栗東市国民健康保険が40歳以上の被保険者へ実施する特定健診の結果

- ・当市はメタボリックシンドローム予備群・該当者の割合が多い
県下19市町中 H23:2位、H24:3位、H25:7位

市健康増進計画「健康りっとう21」評価のための市民アンケートの結果

- ・男性の30歳以上の各年代において3割が肥満者
- ・女性も年代が上がるにつれ肥満が増える

30代からの肥満は将来、内臓脂肪型肥満によるメタボリックシンドロームになる可能性が高く、ある日突然、脳卒中や心筋梗塞を起こす危険があります。

そこで！

失礼ながら市議会議員および部長以上の職員で“下記①または②に該当される方、事業への参加をご協力いただけませんか？

- ①裏面にて計算していただき、BMI 25以上の肥満である。
- ②腹囲が男性(85 cm以上)、女性:(90 cm以上)で内臓脂肪型肥満の可能性が高い

市の現状や市民の将来を考え率先して改善に取り組む姿が、市民のみなさんの「やる気」と「行動」につながることを期待します。

詳しい具体的な事業は別紙をご覧ください。

12月末まで

ご参加いただける場合には、健康増進課までご連絡ください。
お電話 お待ちしております！！(定員5名程度)



※メタボリックシンドロームとは、内臓脂肪が蓄積することによって、血圧、血糖が高くなったり、血中の脂質異常を起こしたりして、高血圧、糖尿病、脂質異常症などの病気につながると同時に、動脈硬化を急速に進行させ心筋梗塞や脳卒中などの重篤な疾患が起こりやすくなる状態です。

栗東市健康増進課
電 話：554-6100
FAX：554-6101
担 当：濱

からだによい食事 (Wholesome food) や運動 (Wholesome exercise) で健康で自分らしい人生 (Wonderful Life) を!

フィットW

自分の健康は自分でつくろう!
市民の健康番 NO.1

脱メタボリック
シンドローム!

健康があるの? 太っているの?



ある夫婦の会話



ぼくは“太ってる”
んじゃないんだ。
“健康がある”
と言ってほしいね

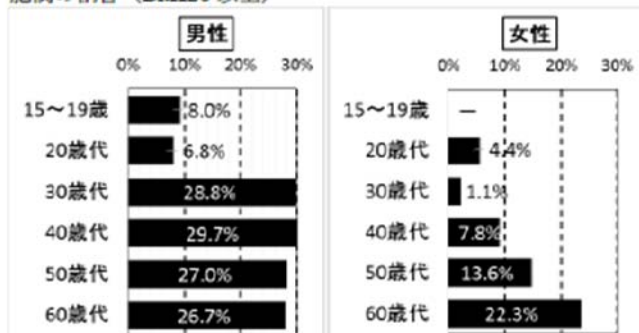


お父さん、
“肥満”
じゃないの?

栗東市の30歳代以降の30%近くの男性が肥満なんだー!
「健康あるだろ」って言うてる
あの男性、“肥満”じゃないかな?

女性は年代が上がるにつれて肥満の率が高くなるのね

肥満の割合 (BMI25以上)



資料: 栗東市 生活と健康に関するアンケート調査 (平成24年)

アヌマくん

アヌマちゃん

市の健康増進計画「健康りっとう21」が新しくなりました!
みなさんの健康に役立てていただけるよう、引き続き情報を発信していきます。



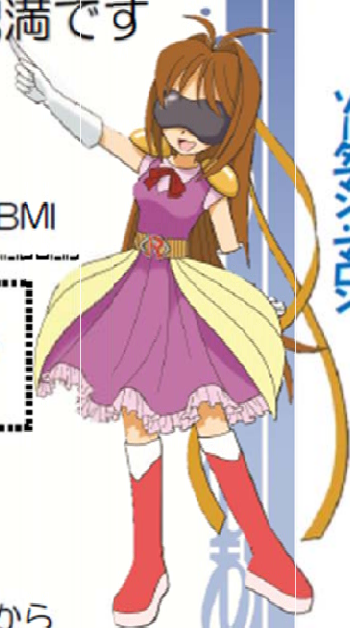
ひまん
BMI * 25以上は肥満です

BMI を計算してみましょう!

【計算方法】

体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m) = BMI

BMI判定	数値	状態
18.5未満	やせ	
22	標準	
25以上	肥満	



ソータマン・アヌマ

あの男性なら...

身長 173cm 体重 76kg だから
 $76(\text{kg}) \div 1.73(\text{m}) \div 1.73 \text{ 身長}(\text{m}) = 25.4$

やっぱり、あの男性は肥満だな...

BMI 25未満になるよう、
自分の体重をコントロール
しましょう



※BMI はケトリー指数の別名。世界共通の肥満度の指標となっています。

市のホームページ (<http://www.city.ritto.shiga.jp>) にも掲載しています。
健康づくり推進協議会事務局: 栗東市健康増進課
TEL 554-6100 FAX 554-6101

【 実施内容 】

時期	方法	個別面接	集団指導
(事前)	提出	・アンケートを記載して提出 (健康診査の結果もあれば提出してください)	
初回：2月	個別面接 (できれば 集団指導)	・体重・腹囲測定 ・メタボリックシンドローム等の説明 ・6か月後の自己目標設定 (体重、腹囲等) ・6か月間の自己の取り組み内容の設定	2月19日 14:00～16:00 ・医師よるメタボの 話
	提出 (できれば 集団指導)	・3日間の普段の食事を写真撮影したものを提出 (できればデータ処理ができるようデジカメで撮影していただきたいので、お持ちでない場合は健康増進課のデジカメを使用させていただきます)	3月11日 14:00～16:00 ・食事の話 ・運動ワンポイント
1か月後	個別面接 (できれば 集団指導)	・体重、腹囲測定、取り組み内容の確認 ・栄養、運動に関する情報提供	3月28日 14:00～16:00 ・運動の話 ・食事ワンポイント
2か月後	報告	・体重、腹囲、取り組み内容の報告	
3か月後 (中間)	個別面接	・体重・腹囲測定 ・取り組み内容と成果の確認 ・栄養・運動に関する情報提供	
4か月後	報告	・体重、腹囲、取り組み内容の報告	
5か月後	報告	・体重、腹囲、取り組み内容の報告	
6か月後	個別面接	・体重、腹囲測定 ・取り組み内容と成果の確認	
<p>毎日：個人記録表の記載をしてください (毎日の体重の記録、取り組み内容実施の有無)</p> <p>毎月：個別記録表のコピーを提出していただきます。</p> <p>フェイスブックに成果 (変化) と取り組みの経過を掲載します。取り組んでの感想や、達成状況、意気込みなどのコメントをいただけますと幸いです。</p>			

※場所は総合福祉保健センター (なごやかセンター) 面接は集団もしくは個別で実施。

※集団指導は国保被保険者に対し実施する特定保健指導です。医師や健康運動指導士、管理栄養士からの話があり、メタボの理解や適正体重にする必要性の理解を深めること、また具体的な実施方法の学習、ご自身の取り組みへの気持ちの強化として是非ご見学ください。

※この実施内容に限らず必要時、電話確認や面接など内容を変更して実施することがあります。

【 記録媒体 】

特定保健指導で使用している媒体 ※多少内容を変更することあり

- ①事前アンケート
- ②6か月後の目標用紙 (6か月後の自己目標の記載)
- ③チャレンジ目標用紙 (6か月間の自己の取り組み内容の記載)
- ④個別記録票 (毎日の記録)
- ⑤事後アンケート

介護支援ボランティア制度について

介護支援ボランティア制度とは

ボランティア登録をしている高齢者が、ボランティア活動の登録施設・事業所等で行ったボランティア活動に対して実績を勘案してポイントを付与し、その高齢者の申出により当該ポイントを換金することで、実質的に介護保険料の支払いに充てることができる仕組み。

- ・最初に実施した自治体は稲城市(平成 19 年 稲城市介護ボランティア制度)。
- ・稲城市が平成 26 年 1 月に実施した全国市町村アンケートでは、実施自治体が 206 団体、今後実施予定の自治体が 62 団体となっている。
- ・県内では 2 市、甲賀市と守山市が実施
- ・地域支援事業交付金の対象(65 歳以上の場合)

事業を実施した場合の評価される点

- ・ボランティア活動に参加することにより、高齢者の地域貢献・社会参加を促進し、生きがいの一つとなる。
- ・社会参加等をとおして、健康増進・介護予防に役立つ。介護に関心を持ち、介護予防への意識向上につながる。
- ・住民(高齢者)の互助・共助の意識の醸成。地域とのつながりの意識の醸成。
- ・受入施設にとってはボランティアの確保につながり、地域との交流を深めることもできる。

制度導入検討の経緯

- ・平成 24 年 12 月 個人質問答弁「第 6 期栗東市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に向けて検討していく」
- ・平成 26 年 3 月 文教福祉常任委員長報告「介護ボランティアポイント制度については、近隣の守山市、甲賀市が実施されており、次年度以降には野洲市において取り組まれると聞いている。そのことも視野に入れ、具体的に実施時期や内容について平成 26 年度に検討していきたい。との答弁があった。」
- ・平成 27 年 2 月 松阪市、松阪市社会福祉協議会へ視察
- ・平成 27 年度当初予算・市政方針「介護支援ボランティア研修事業」計上
- ・平成 27 年 3 月 「第 6 期栗東市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」において、「介護支援ボランティア制度の導入を図る」明記
- (・平成 27 年 4 月 品質目標 施策実現に向けた課の基本方針・課が取り組む基本事業に設定)

近隣市の実施(予定)状況

- ・ 守山市→平成 24 年 6 月～ 「いきがい活動ポイント事業」
 - 1 時間程度で 1 スタンプ、1 日 2 スタンプ上限
 - 20 スタンプで 500 ポイント、1,000 円分の商品券と換券、又は寄付
 - 年間の上限は、100 スタンプ 2,500 ポイント、5,000 円分
 - 介護施設や障害者施設などでの活動が対象
- ・ 甲賀市→平成 23 年 8 月～ 「高齢者介護予防ボランティアポイント制度」
 - 1 時間で 1 ポイント、1 日 2 ポイント上限
 - 10 ポイントごとに特産品（米、茶、信楽焼きなど）と交換。ただし、年間 50 ポイントを上限
 - 指定福祉施設での活動が対象
- ・ 草津市 考えていない
- ・ 野洲市
 - 25 年度 視察、調査等検討を実施
 - 26 年度 準備(住民への周知、受入施設との協議、ボランティア研修等を予定)
 - 27 年 4 月実施予定だったが、中止

栗東市の協議の状況

他市での取り組みを参考に、介護施設でのボランティア活動などを対象とする制度を想定し、関係機関と、対象者や活動内容、実施方法、ボランティア受入可能な施設確認等検討協議を進めている。

- ・ スケジュール
 - 平成 27 年度 活動内容・ポイント転換方法の決定
実施要綱の原案作成
 - 平成 28 年度
 - 上半期 実施要綱作成
受入施設向け制度説明の配布
制度周知
 - 下半期 ボランティア登録・ボランティア活動開始
説明会（研修会）の実施
 - 平成 29 年度
 - 下半期 ポイント転換開始